

十全會雜誌 第三十卷第五號 目次
(第百十二號)

●原著及實驗

●脂肪肥胖症、臨牀的研究。

金澤醫學專門學校內科教室
近藤清吾

●學校衛生上之狀況、希望、中學校生徒身體

發育比較考察案。

奈良縣立學校醫

延川 靖

●人、死、時刻之狀況。

金澤醫學專門學校內科教室

近藤清吾

○通信

●大瀨經氏通信。

○雜報

●福士博士。●田村教授畧歷。●圖書月報。

●叙任及辭令

●宮內省。●金澤醫學專門學校。●石川縣。

●人事

●高柳元太郎氏。●田村圓四郎氏。●轉居。

○會告

●校外特別會員會費之納付調書。●創立三十
五年紀念館寄附金第九回報告。

○廣告

●村上教授在職紀念品贈呈。●村上金基回報告。
●橋本教授在職紀念品贈呈。●藤金廣告。

福士博士畧歴

本籍北海道函館區眞砂町五番地

福士政一

明治十一年一月三十日生

一 明治二十七年四月山口縣立山口中學校豐浦分校ニ入り三年間

ニテ卒業

一 全三十年四月山口縣立山口中學校ニ入り二ヶ年間ニテ卒業

一 全三十二年九月山口高等學校ニ入り三年間ニテ卒業

一 全三十五年七月東京帝國大學醫科大學醫學科へ入學

一 全三十九年十二月東京帝國大學醫科大學卒業

一 全四十年一月東京帝國大學醫科大學病理學教室ニ於テ無給助

手トシテ病理學病理解剖學研究

一 全四十一年七月二十三日東京帝國大學醫科大學助手拜命

病理學教室勤務五級俸給與

一 全四十三年一月二十一日文官分限令第十一條第一項第四號ニ

依リ休職ヲ命ス

一 全 一月三十一日仙臺醫學專門學校講師ヲ囑託ス

一 全 七月三十一日講師囑託滿期ニ付解囑

一 全 八月東京帝國大學醫科大學病理學教室勤務

一 全 九月十日復職ヲ命ス

一 全 全 五級俸給與

一 全 十月二十一日依願免本官

一 全 十一月中旬獨逸ニ留學シ直チニ柏林大學病理學教室ニ入

リ時ノ大學長オルト教授ノ許ニテ病理學及病理解剖學ヲ攻究

シ四十四年三月助手ヲ拜命シ傍ラ血液學者パツベンハイム博

士ノ許ニ血液ニ就テ研究シ尙ホピツケル教授、カイセルリン

ヲ教授ノ許ニ學バレタリ

一 大正三年一月三十一日 任金澤醫學專門學校教授

一 全 叙高等官六等

一 全 六級俸下賜

一 全 三月三十日 叙正七位

福士博士ノ學位請求論文ハ左ノ如シ

一、梅毒性大動脈炎組織的變化殊ニ「プラスマ」細胞出現ノ意

義(獨文)

參考論文

二、各種氣管枝炎ニ於ケル氣管枝壁主成分ノ變化(獨文)

三、肝臟含水炭素新陳代謝ニ及ボス弊ノ影響(獨文)

(ヴォーレルゲムト博士共著)

四、脾臟研究(獨文)

(パツベンハイム博士共著)

五、淋巴腺膜細胞ノ本性ニ就テノ新研究(獨文)

(パツベンハイム博士共著)

二 時間的ニ云ヘバ、午後ノ二時・三時ノ間最多ク、之ニ次ゲルハ早朝六時・七時ノ間ナリ。

三 一晝夜二十四時間ヲ四分セバ、人ノ死ハ最多ク正午ヨリ午後六時ノ間ニ起リ、午前六時ヨリ正午ノ間之ニ次ゲリ。第三位ハ夜十二時ヨリ朝六時ノ間ニシテ、午後六時ヨリ夜十二時ノ間最少シ。

四 人ノ死ハ夜間ヨリ晝間ニ多シ(約一〇%ノ差アリ)。

五 人ハ生レタル時刻ニ死スベシトノ俗説ハ、余ノ調査成績ト近藤正信氏ノ出産時刻トヲ對比シテ、此處ニ何等ノ根據ヲモ與ヘザルヲ知レリ。

終リニ學兄中村欣一郎氏ノ好意ヲ感謝ス。(完)

通信

●大瀧經氏通信

(大正二年卒業。婦人科醫局宛)

(前暑)境遇の變化とは云へ今の僕の生活じや精々一週に一日しかゆつくり落着いて飲んで浩然の氣を養ふ日はない午後五時半の歸營時間だから餘り

呑氣に恐悅がつてゐる事も出来ない
兄等は相變らず大の元氣で専門の學科を勉強し傍々充分氣を養つて愉快なる日を送つて居る事と羨しう思ひます

去四月五日帝大にて病理學會總會に出席聽講し圖らずも恩師下平、福士兩先生に會ひ申しました然し日曜でなく無理から願つた休日でもあるし又他に用事もあつたので緩々話すること出来ず却つて失禮しました四月からは自分等は一等卒の階級に昇進し一年志願兵として特別教育を受ける事となつた中々樂も出来ず毎日少くも七時間半位學科(陣中要務令軍制學、測圖學、銃劍術)あり演習よりひどい

演習は一週に二日(月、金)のみにて却て近頃は運動不足を感じる位である軍隊生活で將來規則正しく事務を執ることが出来又身体を強健ならしむることが出来ればそれで充分であると思つて居る夫れに在營中フレンチを勉強する積りであるドイツも文法の極初めより始めることゝしてゐます

近頃では醫學的頭も大分退歩したので悲觀しかし日曜日位は少しは頭を醫學的方面に傾ける様努めてゐます
自分は何時も元氣で体も至極強健です(後暑)

四月十日

東京赤坂歩兵第一聯隊第一中隊

大瀧 經

雜報

●福士博士

本校病理學及法醫學教授福士政一氏は去四月十五日醫學博士の學位を受領せられたり今博士は東大醫科を卒業後永く病理學教室に止りて深く斯學を

研鑽し次で仙臺醫專校の講師として其蘊蓄の一端を瀦らし四十三年終に渡航して伯林大學に趣き病理學の泰斗たるガルト教授の下に専心全學の爲めに身を犠牲に供するや其深遠なる學識と熟達せる技術とは果して全教授の信認を獲得してガルト博士の助手となり多大の業績を擧へて昨春歸朝せらるゝや本校教授に新任せられ以て今日に及び間もなく月桂冠を得られたり。博士や最も春秋に富み身体強剛にして精力絶倫なるは其深き學殖と技術との上に更に數層の光彩を放つものにして加ふるに博士の旺盛なる活力は獨り學生を教育指導するに止らず更に溢れて社會教育にも心を盡くし身を勞せらるゝを見るに及びては益々今博士の健康と清福とを祈ること深からざるを得ざるなり。

● 田村教授畧歴

原籍和歌山縣和歌山市駕町二十二番地
和歌山縣平民
田村 昌

明治十七年三月十日生

- 一 明治二十三年四月和歌山市内町西尋常小學校ニ入學
- 一 同二十七年三月同校卒業
- 一 同年四月和歌山男子高等小學校入學同二十九年三月同校第二學年課程ヲ修了ス
- 一 明治二十九年四月和歌山縣立第一中學校ニ入學
- 一 同三十四年三月卒業
- 一 同年九月第三高等學校第三部ニ入學
- 一 同三十七年七月卒業
- 一 同年九月東京帝國大學醫科大學醫學部ニ入學

一 同四十一年十二月卒業

一 同四十二年一月ヨリ四十三年十二月ニ至ル間東京帝國大學醫科大學副手ヲ囑托セラレ教授青山博士指導ノ許ニ内科學ヲ研究

一 同四十三年十二月ヨリ同四十四年六月ニ至ル間東京帝國大學醫科大學醫學教室ニ於テ教授隈川博士指導ノ許ニ醫化學ヲ研究

一 同四十四年七月渡歐獨乙國ハイテルベルグ大學ニ學ヒ生理化學教室及細菌衛生學教室ニ於テ教授アコツセル氏並に教授ハ、コツセル氏ノ指導ノ許ニ生理化學及細菌學ヲ研究

一 大正三年四月歸朝

一 同年六月ヨリ日本赤十字社長野支部病院ニ在リテ副院長兼內科部長トシテ勤務

一 大正四年一月辭職

一 同 二月一日任金澤醫學專門學校教授

一 叙高等官六等

一 七級俸下賜

● 圖書月報 (其十二)

醫 三 橋 本 學

▲最近寄贈圖書名並に寄贈者芳名を左に掲げ、謹んで其御厚志を鳴謝す。

松本喜代美氏小手術 一部 松本喜代美殿
人ノ死ノ時刻ニ就テ(業續) 一部 近藤清吾殿

▲本圖書室は識者並に先輩諸氏の同情と助力とによりて培はれ今や益々健全なる發育を遂げつゝあるもの也。茲に深く其恩義を感謝するに共に併而將來愈々御著書御業績の御寄贈を賜はり度切に希望して歎まざる也。

▲新著購入書目如次。

日本内科全書卷貳別錄 一部
日本内科全書卷參第五冊 一部

▲自大正四年二月一日至三月三十一日閱覽總員一千四百八十名

内 譯	醫四	醫三	醫二	醫一
贊助 特別	一八	一五〇	四〇九	七八
二月	〇	一八	一五〇	四〇九
三月	一	八	二四八	三五八
			七九	八八

▲金澤は三月と雖も寒し。雪も降り手も凍る也。而も三月に入りてより死に類せる如くなりしスチームさへ全く來らず、手も足も冷くして堪へ得ざるてふ日の多かりしに係はらず閱覽者の多かりしに敬服せざるを得ず。今年より以後の冬季は是非スチームを充分に通じて欲しと思ふ也。讀書子決して冷覺の脱失せるものに非ざれば也。

▲此表を昨年同期の夫に比するに閱覽人員正に二倍に當たり。盛んなる哉！ゆめ怠る勿れ！讀書子よ！唯惜しむらくは汗牛充棟も當ならざる新刊も總て之れ買ふ能はず、從而希望と満足と而して好奇心と智識慾とを充たす能はざるを。則ち更に改めて先輩諸賢の御寄贈を懇請する所以也。

▲本室備付の圖書一切の携出を禁ぜられたるは昨日も今日も變らざる也。而も數冊の書籍につきては行衛不明、その那邊にあるを知らず。整理にも差支あり。慣例を知ることなくして携出されし諸賢は此際可及的早く御持參を乞ふま云。

▲本室の創業完成に努力せられたる先輩諸賢の後を承け抱負なく理想なく漫然雜誌部の一員として圖書室に入りし不肖の身只管に耽入るのみ。幸に寛大なる御宥恕と充分なる御示教を乞ひ且つ請はんさす。肯じ給はんことを。尙會員諸兄の御助力を仰ぐ。

▲終りに雜誌部員諸賢の御指導に加ふるに御協力あるに對し滿腔の感謝を捧ぐ。(大正四年四月十九日)

生理學教室附小使村松興一氏は今般動積二十年に達したるを以て本校職員及舊、全教室に緣故ある人々の企圖に依り聊か其勞を慰さむむか爲、記念品を贈呈せり。

叙任及辭令

●宮内省

三月三十日 叙正七位 田村 昌

●金澤醫學專門學校

三月三十一日 依願囑託ヲ解ク 藥學科副手囑託 三木 榮 末

●石川縣

三月二十四日 (内二) 上野辰太郎(大元)
(内一) 諸橋善三郎(大三)
(皮花) 内藤頼一(大二)

金澤病院醫員ヲ命ズ、十二給俸給與
四月十六日

願ニ依リ職務ヲ免ス 醫員 竹内善松(大元)

人事

●高柳元六郎氏(明二四) 臺灣基隆港にて高柳病院經營の氏は大正四年三月二十三日死去せらる謹て哀悼の意を表す

●田村圓四郎氏(明三八) は永々病氣の處去四月七日午前五時死去せらる謹て哀悼の意を表す

轉居

宮城縣栗原郡金田村川口 河村多郎(明三〇)

山形縣山形市歩兵第三十二聯隊兼山形衛戍病院長 太田長作(明三五)

埼玉縣浦和町 伊藤二郎(明三九)

新潟縣新發田町歩兵第十六聯隊留守隊 原季(明四〇)

和歌山縣西牟婁郡潮岬村 南茂吉(全)

東京市日本橋區蠣殻町一丁目三番地 辻井禮太郎(明四一)

朝鮮龍山歩兵第三十五聯隊第三號官舎 大橋忠俊(明四二)

大阪市南區疊屋町四 中川久成(全)

朝鮮茂長守備隊 山科他喜雄(明四三)

東京市京橋區木挽町一丁目(壹ノ部)十一第八號 白石福三郎(全)

朝鮮龍山守備隊歩兵第三十五聯隊醫務室 角田眞一(全)

三重縣鈴鹿郡高津瀨村大字高宮三七 川村二郎(明四三)

富山縣東礪波郡高瀨村江田 片山常三郎(全)

京都市下京區大佛南門通大和大路西入 明石秀次郎(全)

島根縣隱岐國西郷町字西區三好病院内 松田泰藏(明四四)

富山縣伏木町長谷川病院内 伊藤芳廣(大元)

靜岡縣濱石郡天神町 米元正雄(大元)

朝鮮江原道伊川守備隊附 鳥居環(大元)

會告

●自大正四年三月廿三日校外特別會員會費納付調書
至全 四月廿五日

金額	期限	氏名
一金參圓也	自大正三年度三ヶ年分	前川孝之殿
至大正五年度		
一金壹圓也	自大正四年度分	佐藤邦次郎殿
至大正五年度		
一金參圓也	自大正三年度三ヶ年分	青木正枝殿
至大正五年度		
一金壹圓也	自大正四年度三ヶ年分	河村多郎殿
至大正六年度		
一金參圓也	自大正四年度三ヶ年分	眞下誠殿
至大正六年度		
一金壹圓也	自大正三年度分	荻野鶴治殿
至大正三年度分		
以上		

●創立二十五年記念館寄附金第九回報告

(四月二十五日迄ノ分)○印ノモノハ現金領收濟ノ分)

氏名	金額	氏名	金額
秦親眞殿	一金參圓也	○德久恒治殿	一金壹圓五拾錢也
遠山繁殿	一金參圓也	○勝谷德三郎殿	一金壹圓五拾錢也
近藤清吾殿	一金參圓也	齊藤義雄殿	一金壹圓五拾錢也
○木下克雄殿	一金參圓也	三浦信明殿	一金壹圓五拾錢也
水島時男殿	一金五圓也	森島彦夫殿	一金壹圓五拾錢也
中野玄次殿	一金參圓也	太田尙男殿	一金壹圓五拾錢也
越村甚次郎殿	一金參圓也	岡田秀造殿	一金壹圓五拾錢也
橋本正雄殿	一金參圓也	○渡邊宗一郎殿	一金壹圓五拾錢也
○武田久米藏殿	一金六圓也	田中正一殿	一金壹圓五拾錢也
○箱昇榮殿	一金參圓也	○辻本辰之助殿	一金壹圓五拾錢也
○兒島亮吉殿	一金六圓也	○青木正枝殿	一金壹圓五拾錢也
○重本儀介殿	一金五圓也	○住田立殿	一金壹圓五拾錢也
○伊藤芳廣殿	一金五圓也	○太田他計作殿	一金壹圓五拾錢也
○鷺山謙吉殿	一金參圓也	○佐伯有吉殿	一金壹圓五拾錢也
○臼井順太郎殿	一金參圓也	○村山眞平殿	一金壹圓五拾錢也
沼田準三殿	一金五圓也	栗山光太郎殿	一金壹圓五拾錢也

計金百參拾四圓也
累計金貳千九百參拾八圓五拾錢也

▲第八回申込報告後現金領收濟ノ分

鷺山他三郎殿	一金五圓也	神坂勇治殿	一金壹圓五拾錢也
村上庄太殿	一金五圓也	深見眞之助殿	一金壹圓五拾錢也
若林篤之殿	一金參圓也		

一金壹圓五拾錢也 (第一回分) 荻野鶴治殿

廣告

●村上教授在職記念品贈呈醜金第二回報告

(四月廿六日迄ニ申越額並ニ醜金受領ノ分×ハ受領濟ノ分)

氏名	金額	氏名	金額
小野澤庄桂殿	一金貳圓也	○河村多郎殿	一金壹圓五拾錢也
吉住儀殿	一金貳圓也	○吉村一馬殿	一金壹圓五拾錢也
○村山眞平殿	一金壹圓也	○筑紫季雄殿	一金壹圓五拾錢也
○山本直枝殿	一金壹圓也	○鷺山謙吉殿	一金壹圓五拾錢也
○遠山正輝殿	一金壹圓也	○箱昇榮殿	一金壹圓五拾錢也
竹中繁次郎殿	一金壹圓也	○南茂吉殿	一金壹圓五拾錢也
○中原德彌殿	一金壹圓也	○浦晴二殿	一金壹圓五拾錢也
○中村欣一郎殿	一金貳圓也	○天野長重殿	一金壹圓五拾錢也
○加瀬順之助殿	一金壹圓也	山田義忠殿	一金壹圓五拾錢也
○藤井溫良殿	一金貳圓也	○堀井吉平殿	一金壹圓五拾錢也
林喜久男殿	一金壹圓也	○青木正枝殿	一金壹圓五拾錢也
長澤安弘殿	一金壹圓也	林豐丈殿	一金壹圓五拾錢也
○花岡佐太郎殿	一金壹圓也	○伊藤芳廣殿	一金壹圓五拾錢也
齋藤房治殿	一金壹圓也	○佐竹清吉殿	一金壹圓五拾錢也
吉田眞殿	一金壹圓也	○大村義一殿	一金壹圓五拾錢也
○駿河尙庸殿	一金壹圓也	○德久恒治殿	一金壹圓五拾錢也

一金貳圓也	田嶋耕平殿	一金壹圓也	齋藤金則殿	一金壹圓也	池田敬一殿	一金壹圓也	白井丈吉殿
一金壹圓也	×新次郎吉殿	一金貳圓也	×河合 賢殿	一金壹圓也	遠山 繁殿	一金壹圓也	×秦 親 眞殿
一金參圓也	政山龍雄殿	一金壹圓也	村松純吉殿	一金壹圓也	×勝谷德三郎殿	一金壹圓也	佐藤 進殿
一金壹圓也	岡 勝 重殿	一金壹圓也	×佐藤邦次郎殿	一金壹圓也	×柴山金雄殿	一金壹圓也	筱岡良作殿
一金壹圓也	木越豐松殿	一金壹圓也	×牧 良一殿	一金壹圓也	×草川正也殿	一金壹圓也	×田口 泰殿
一金壹圓也	高田信弘殿	一金壹圓也	今井外吉殿	一金壹圓也	×杉部多米吉殿	一金壹圓也	木根淵 清殿
一金貳圓也	×越野義三郎殿	一金壹圓也	×城谷隣賢殿	一金壹圓也	炭佐安藏殿	一金壹圓也	千田常 外殿
一金壹圓也	安宅治六殿	一金壹圓也	安達敬智殿	一金壹圓也	佐藤 武殿	一金壹圓也	×福田美 明殿
一金壹圓也	×松井梅次郎殿	一金壹圓也	杉田治十郎殿	一金壹圓也	×佐々木茂樹殿	一金貳圓也	坂井 茂殿
一金壹圓也	水口哲三殿	一金壹圓也	字野 正殿	一金壹圓也	×日比 朗殿	一金壹圓也	河口二 郎殿
一金壹圓也	崎山敏雄殿	一金壹圓五拾錢也	×諸角友平殿	一金壹圓也	×平泉泰雄殿	一金壹圓也	鷹見義 郎殿
一金壹圓也	×岡田秀造殿	一金壹圓也	中條俊夫殿	一金壹圓也	×岩崎勝治殿	一金壹圓也	關川敬 治殿
一金壹圓也	×上坂政太郎殿	一金參圓也	×富久尾 湊殿	一金壹圓也	×北 豐 吉殿	一金壹圓也	×堀 孝 信殿
一金壹圓也	×大橋 忠殿	一金壹圓也	×北村誠吾殿	一金壹圓也	×馬淵眞澄殿	一金壹圓也	安藤佐 吉殿
一金壹圓也	田村 實殿	一金壹圓也	×西本松三郎殿	一金壹圓也	×鈴木英男殿	一金壹圓也	上野善 藏殿
一金壹圓也	×鈴木 實殿	一金壹圓也	×岩津和造殿	一金壹圓也	安積 鼎殿	一金壹圓也	×小田善 壽殿
一金壹圓也	北村裕壽殿	一金壹圓也	松崎源次郎殿	一金壹圓也	×千葉玄也殿	一金壹圓也	大藪關 重殿
一金壹圓也	×黑田道純殿	一金壹圓也	白木孝一殿	一金壹圓也	富田 寬殿	一金壹圓也	×垣内 昇殿
一金壹圓也	×黑田眞岳殿	一金壹圓也	×淺井 勲殿	一金壹圓也	岡 久 雄殿	一金壹圓也	藤井 四郎殿
一金壹圓也	×增井榮太郎殿	一金壹圓也	×藤崎榮吉殿	一金壹圓也	×三股梅吉殿	一金壹圓也	井原 悟殿
一金壹圓也	×朝 日 吳殿	一金壹圓也	神田 定殿	一金壹圓也	×戶田伊代治殿	一金壹圓也	×山下賢 吉殿
一金貳圓也	縮 保 二殿	一金貳圓也	×木下倉太郎殿	一金壹圓也	×佐竹秀一殿	一金壹圓也	高田文 齋殿
一金壹圓也	×上池林次郎殿	一金壹圓五拾錢	×住田 立殿	一金壹圓也	×根布貞吉殿	一金壹圓也	×菊池文 岱殿
一金參圓也	×渡邊光生殿	一金貳圓也	×堀 米次郎殿	一金參圓也	×小西俊三殿	一金壹圓也	×中山甲五郎殿
一金壹圓也	中本和三郎殿	一金壹圓也	岡 忠 治殿	一金壹圓也	×中村芳雄殿	一金壹圓也	×中島儀一 郎殿
一金壹圓也	×伏田金三殿	一金壹圓也	宮本品太郎殿	一金壹圓也	西 勝 人殿	一金壹圓也	×吉川六 郎殿

一金壹圓也	赤澤真次郎殿	一金壹圓也	×竹重信次殿	一金壹圓也	菅野茂平殿	一金貳圓也	×武田久米藏殿
一金貳圓也	×丸山浩平殿	一金壹圓也	×今井七兵衛殿	一金壹圓也	×深澤忠義殿	一金壹圓也	×廣瀬竹次郎殿
一金壹圓也	×並河茂樹殿	一金壹圓也	源明藤吉殿	一金壹圓也	×長久開一郎殿	一金壹圓也	×尾崎平吉殿
一金壹圓也	×春田信行殿	一金壹圓也	曾田米三郎殿	一金壹圓也	×赤澤甚次郎殿	一金壹圓也	×鈴木俊定殿
一金壹圓也	藤原敏夫殿	一金壹圓也	下條正夫殿	一金壹圓也	×都築熊藏殿	一金壹圓也	×佐藤祿造殿
一金五圓也	×生沼曹六殿	一金壹圓也	太田長作殿	一金壹圓五拾錢也	×仙塲松濟殿	一金壹圓也	笹田順二殿
一金貳圓也	×角田真一殿	一金貳圓也	天野隆義殿	一金壹圓也	駒井定哉殿	一金貳圓也	×池田秀雄殿
一金貳圓也	×渡邊九壽松殿	一金壹圓也	×竹松常雄殿	一金壹圓也	小出貞次郎殿	一金貳圓也	×池田秀雄殿
一金壹圓也	仙波宏造殿	一金壹圓也	×佐伯有吉殿	一金貳圓也	×周頌聲殿	一金壹圓也	古屋榮治殿
一金壹圓也	×鳥居環殿	一金壹圓也	×藤浪謙殿	一金壹圓也	谷口長松殿	一金參圓也	×島田吉三郎殿
一金壹圓也	巨田政信殿	一金壹圓也	澤田辰造殿	一金壹圓也	×岡田秀造殿	一金壹圓也	×柴田順三殿
一金壹圓也	北川文松殿	一金壹圓也	×室田茂人殿	一金壹圓也	×橋本正雄殿	一金壹圓也	×吉田敬一殿
一金壹圓也	×原季殿	一金壹圓也	石田宏殿	一金貳圓也	八牧政孝殿	一金壹圓也	橋良玄殿
一金壹圓也	山下義殿	一金壹圓也	×島豐喜殿	一金貳圓也	山角彙晏殿	一金壹圓也	岡村俊照殿
一金壹圓也	×武田正壽殿	一金壹圓也	×草野佐一郎殿	一金壹圓也	林戶正之介殿	一金壹圓也	篠田嘉年殿
一金壹圓也	×池田恒太郎殿	一金壹圓也	伊藤藤忠一殿	一金壹圓也	白石福三郎殿	一金壹圓也	武内清作殿
一金壹圓也	×山口榮殿	一金壹圓也	西坂武茂殿	一金壹圓也	×林可一殿		
一金壹圓也	×杉本恆治殿	一金壹圓也	×久高唯忠殿				
一金壹圓也	×武内勉二殿	一金壹圓也	土井榮幸殿				
一金壹圓也	建部鈴次郎殿	一金壹圓也	清水亮殿				
一金壹圓也	桶虎次郎殿	一金貳圓也	×土屋重俊殿				
一金壹圓也	太田勘市殿	一金壹圓也	×高岡榮殿				
一金壹圓也	野村敏殿	一金壹圓也	×西村貞俊殿				
一金壹圓也	×堀政次殿	一金壹圓也	吉田文平殿				
一金壹圓也	×江村正也殿	一金壹圓也	×增山美登殿				
一金壹圓也	×鳥飼尹重殿	一金壹圓也	×大口富治殿				

一、申越總額貳百六拾參圓也
 一、現金受領金額百五拾四圓也

▲前月ノ雜誌ニ申込マレ其ノ後御送金セラレシ方ノ御芳名

一金壹圓也	×城石健治殿	一金五圓也	×深町正道殿
一金貳圓也	×赤倉喜久雄殿	一金壹圓也	×福田四郎殿
一金壹圓也	×清水秀夫殿	一金壹圓也	×川崎盛道殿
一金貳圓也	×辻本辰之助殿	一金貳圓也	×金子太須計殿
一金壹圓也	×今井篤殿	一金壹圓也	×桑島柳吉殿
一金貳圓也	×松王數男殿	一金壹圓也	×長田八三郎殿

一金壹圓也	×諸橋善三郎殿	一金參圓也	×林	篤殿
一金壹圓也	×小池才一殿	一金壹圓也	×中村欣一殿	準殿
一金壹圓也	×山崎重治殿	一金壹圓也	×淺井貞準殿	忠殿
一金貳圓也	×重本儀介殿	一金壹圓也	×上野	治殿
一金壹圓也	×平野郷次郎殿	一金壹圓也	×小島顯	魁殿
一金參圓也	×兒島亮吉殿	一金壹圓也	×松村	次殿
一金壹圓也	×木下克雄殿	一金壹圓也	×井上只	重殿
一金壹圓也	×吉井康次郎殿	一金壹圓也	×石橋四郎殿	男殿
一金貳圓也	×田中正一殿	一金壹圓也	×奥山正雄殿	重殿
一金五圓也	×影山清美殿	一金貳圓也	×島田靜男殿	重殿
一金壹圓五拾錢也	×鶴來政雄殿	一金貳圓也	×梶川藏重殿	重殿
一金壹圓也	×馬場	一金壹圓也	×兩森夏順殿	重殿
一金壹圓也	×鈴木伊作殿	一金壹圓五拾錢也	×中谷内善雄殿	重殿
一金壹圓也	×松田茂殿	一金壹圓五拾錢也	×中川久成殿	重殿
一金壹圓也	×栗林信殿	一金壹圓也	×淺井泰殿	重殿
一金壹圓也	×高橋隆三殿	一金壹圓也	×高松岩吉殿	重殿
一金壹圓也	×池田菱吉殿	一金壹圓也	×川原武夫殿	重殿
一金貳圓也	×國分金城殿	一金壹圓也	×渡邊直治殿	重殿
一金五圓也	×丹羽玄純殿	一金參圓也	×野嶽利七殿	重殿
一金壹圓也	×寺本義一殿	一金壹圓也	×關根平殿	重殿
一金壹圓也	×柳原茂樹殿	一金壹圓也	×中田秀貞殿	重殿
一金壹圓也	×北川健三殿	一金五圓也	×丸山直友殿	重殿
一金壹圓也	×藤戸謙治殿			

合計八拾九圓五拾錢也

正誤

一、渡字貞氏ハ金五圓ニ訂正セラレ金額受領ス

(廣告)

第二十卷

第五號

一六一

第百十二號

三五

一、辻岡律氏ハ前回報告ニ金參圓ト記載アリシモ金貳圓ニ付訂正ス金額受領ス

一、本正生氏ハ前回ニ金貳圓ト報告セシモ金壹圓ト訂正セラレ金額受領ス

一、發起人々名中ニ柴野順吾氏ヲ加フ

一、前回報告ノ申越總額四百參拾八圓五錢ハ四百參拾四圓ノ誤算ニシテ從テ現金受領金額貳百參拾八圓ハ貳百參拾四圓ノ誤記ニ付此處ニ訂正ス

累計

一、申越總額六百九拾七圓五拾錢

一、現金受領總額四百七拾七圓五拾錢

~~~~~

**佐々木教授在職紀念品贈呈醜金廣告**

謹啓陽春の候各位益々御清穆奉賀上候陳者多年醫育の爲め御盡瘁せられたる佐々木達氏今般御退職相成候に就ては聊か紀念品を呈し彰功の微意を表し度候間御賛同の榮を賜り度願上候敬白

追て紀念品其他に就ては發企人中の委員に御一任被下度願上候

- 一、醜金額 壹圓以上ニ相願度候
  - 二、申 込 折返シ御通知願上候
  - 三、送金期日 五月貳拾五日
  - 四、送金ハ金澤病院外科一部田中一次郎宛ニ願上候
- (振替口座番號六阪三三五〇九番)

五、領收證ハ別ニ發送仕ラズ十全會雜誌ニテ發表致ス

ベク候

大正四年四月貳拾五日

發起人 (イロハ順、◎ハ委員)

- |       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 飯森益太郎 | 岩砂鈴次郎  | 石坂直次郎 |
| 岩佐兵藏  | 井上松三郎  | 伊藤哲一  |
| 石譯太作  | 今井篤    | ◎伊藤又吉 |
| 今村鐵夫  | ◎石川精一  | 石川寛二  |
| 八田智証  | ◎林篤    | 丹羽直   |
| 西野宗之  | 堀井吉平   | 細田榮   |
| 堀田圭三  | 本濃觀造   | 富田敦貴  |
| 徳久恒治  | 富田豐咲   | 豐岡曾喜三 |
| 千葉玄也  | 額又太郎   | 沼田準三  |
| 岡本京太郎 | 岡島敬治   | 小原徳太郎 |
| 長村吉太  | ◎奥山義盛  | 太田尙男  |
| ◎小原隼三 | 小幡一志   | 大瀧經   |
| 織田他家男 | 鷺山謙吉   | ◎加藤慶三 |
| 河合齋   | 加藤寛    | 河合忠次  |
| 影山清美  | 加藤健之助  | ◎梶川靜夫 |
| 加瀬順之助 | 加勢基    | ◎川原武夫 |
| 米村吉太郎 | 吉江糸太郎  | 横山鼎   |
| 吉尾開道  | 吉田宗一   | 吉田圓磨  |
| ◎田村昌  | ◎田中一次郎 | 田中正一  |
| 竹多乙三郎 | 縮保二    | 玉森法靈  |
| 鷹見義郎  | 鷹津冬藏   | 高田信弘  |

- |       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 竹内善松  | 田中吉左衛門 | 辻本辰之助  |
| 辻一次   | 塚本政次   | 根布貞吉   |
| 中島誠   | 奈良八郎   | ◎中村欣一郎 |
| 中川久成  | 那谷與一   | 南部健一   |
| 中田秀貞  | 内藤頼一   | 長廻善吉   |
| 中島理吉  | 村松純吉   | 村山良平   |
| 牛塚榮太郎 | ◎上野辰太郎 | 上島耕治   |
| 野坂賢藏  | 熊澤清隆   | 久我龜    |
| 栗山光太郎 | 山田義忠   | 源明藤吉   |
| 八牧政孝  | 山本直枝   | ◎山崎重治  |
| ◎松原三郎 | 眞柄佐一郎  | 松久祐馬   |
| 松村喜一  | 丸山直友   | 馬詰定衛   |
| 松本乙男  | 深美貞之助  | 福岡喜洋   |
| 藤井一雄  | 古屋榮治   | 福田美明   |
| 藤岡孫喜  | 福里次吉   | 布施宗一   |
| 越野義三郎 | ◎近藤清吾  | 小林岳    |
| 近藤時男  | 小池佐一   | 越村甚次郎  |
| 芦澤孝治  | 淺井勳    | ◎芥川信   |
| 齋藤房治  | ◎佐崎伊久  | ◎佐口榮   |
| 佐竹清吉  | 佐竹秀一   | ◎坂井真準  |
| 北川文松  | 喜多禎次   | ◎三木三郎  |
| 三崎吉太郎 | 島田吉三郎  | 島誠郁    |
| 七五三龜吉 | ◎鹽村和喜男 | 樋口平次   |
| 東義雄   | 森桑次郎   | 諸橋善三郎  |
| 關承吾   | 杉本兵太   | 住田立    |